

## ピレリスーパー耐久シリーズ 2020 Round. 3

odula AVANTECH ROADTER レースレポート

開催地:岡山国際サーキット(岡山県)

◇10月31日(土曜日)天候:晴れ 路面:ドライ

公式予選/1位

◇10月31日(土曜日)天候:晴れ 路面:ドライ

決勝/1位 (94Laps)

### 予選

今回のレースウィークは終始天候にも恵まれ全日ドライコンディションとなりました。そして、今回も専有走行から非常に調子が良く、セッティングも良い方向に進められた為、予選には自信を持って望めました。

予選開始時刻は朝 8 時と非常に早いセッションとなっており、路温の低さが少々懸念されるころではありましたが、これに関しては基本的に15分間という予選時間を最後まで攻め続けるしかありませんでした。

実際に予選では、クールダウンは一切入れずに15分間最後の最後まで攻め続けましたが、車のフィーリングも周回を重ねるごとに良くなり、結果として最後の周でベストラップを記録し、2位とコンマ3秒以上大差をつけトップタイムをマークする事ができました。

Bドライバーの妹尾選手も、トップタイムを記録し、合算でポールポジション獲得となりました。

### 決勝

今回の決勝では、チェッカードライバーを担当しました。スタートは B ドライバーの妹尾選手が担当し、ポールスタートとなりましたが、2番手のスタートドライバーの猛プッシュにより 2 番手にダウン。しかし、そこで負けじと食らいつき2位との差を一定に保ちつつ1時間以上プッシュし続けます。ギャップを一定に保ちつつセカンドステントへ。Cドライバーの貫戸選手にバトンタッチをしましたが、S耐初参戦ながら同セッションの中で常にトップのペースで走行しステントをこなしていきます。

また、今回のレースでは今までとは違いトラック上は勿論重要視はしていましたが、ピット作業やドライバーチェンジに今まで以上に力を入れ臨みました。ピット作業やドライバーチェンジを如何に素早く行えるかにより、他のチームより5秒もしくは10秒というアドバンテージを生むことも場合によっては可能です。コース上で5秒~10秒を削るというのは非常に難しく、一回のピット作業で勝敗を大きく左右する場合があります。

去年のレースでは一回目のピット作業では左側二本、二回目では右側二本。結果的に4本交換を行っていましたが、今回のレースでは1回目はタイヤ交換無し、二回目はフロント2本交換という変則的な作戦で行きました。この作戦により、最終ステントで全車ピット作業を終えた時点で2位に約10秒もの差を付けてトップに躍り出ます。

後は、二人のドライバーとメカニックさんが築いてくれたこの10秒のギャップを利用しトップで帰ってくる、というのが僕の仕事となりました。

### SPONSORS



滝川眼科



AVANTECH  
RACING TEAM



GarageN



た。ステイント序盤は調子よく走行していましたが、今回のタイヤフロント二本交換というのは後輪駆動車であるロードスターでは異例の作戦となり、徐々にオーバーステア傾向に移っていきます。



しかし、アンコントロールな領域ではなくペースも非常に良いものでした。途中バックマーカーと変に絡んでしまい2秒以上のロスをした周回もありましたが、深刻な状況にはならずギャップの維持に努めます。

タイヤマネジメントの観点からタイムを維持するのが厳しいコンディションになってきたところで、2位のチームにトラブルが発生しタイヤとなりました。これにより、後続車とのギャップは非常に大きなものとなり車両とタイヤマネジメントを重視する走行に切り替えました。そしてレース開始してから3時間が経過。遂にトップチェッカーを受け優勝することが出来ました。

AVANTECH Racing Team としてスーパー耐久に3レース目となりますが、遂に優勝が非常に嬉しく思います。また、僕自身今回はまた1つ一人のドライバーとして成長できたレースだと感じております。次戦はよりエースドライバーとしてチームの勝利へ貢献出来るよう全力を尽くしていきますので引き続き応援宜しくお願い致します。



#### ■Next Race■

開催日:2020.11.21(土)・11.22(日)

開催地:ツインリンクもてぎ(栃木県)

レース時間:5 時間

